



CORPORATE REPORT 2021

2021年12月期
第2四半期決算報告

2021年1月1日



2021年6月30日

GMOINTERNET

証券コード：9449

各事業好調、
広告・メディア事業は
V字回復

代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿



インフラ・暗号資産好調、広告の内部取組改善が大きく寄与



当第2四半期の連結業績は、インターネットインフラ事業と暗号資産事業が好調トレンドを継続し、インターネット広告・メディア事業も内部施策の取組成果に加え、広告市況の好転からV字回復し、対前年で大幅増収増益となりました。

インターネットインフラ事業は、オンライン消費が習慣として定着したことによりEC支援・決済が引き続き好調で岩盤収益基盤がより強固なものになりました。インターネット広告・メディア事業は、商材入替や営業手法の刷新、原価低減といった前期からの取組みが成果を上げ、売上高の伸長と利益改善を遂げました。インターネット金融事業は、活況だった前年同期と比較すると店頭FX・CFDの相場のボラティリティが低下し減収・減益となりましたが、ワイジェイFXのグループジョイン発表など、シェア拡大のための取組は着実に進んでおります。暗号資産事業は、暗号資産価格の上昇を受け好調に推移したことに加え、マイニング収益率の向上により売上高・利益とも大幅に増加し、新たな事業の柱としての業績貢献を果たしました。

新規事業への取組も継続しており、足元では、予約困難店と美食家をつなぐ飲食店の予約管理サービスを提供する株式会社OMAKASEをグループに迎え、6月にはGMOアダム株式会社を共同設立し、NFT事業に参入しました。今後の成果にご期待ください。

連結業績ダイジェスト (2021年4月1日▶2021年6月30日)

▼第2四半期決算のポイント

| 当第2四半期 | |
|---|---|
| 売上高 | 営業利益 |
|  59,233 百万円 |  10,141 百万円 |
| (前年同期比 12.2%増) | (前年同期比 24.6%増) |

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業

売上高 **34,661** (3.2%増) 営業利益 **4,936** (5.6%増)

当四半期のポイント

- 契約件数の伸びを維持、1,172万顧客の岩盤収益基盤を確保
- EC支援は前年同期比13.8%増、決済は同15.9%増と増収牽引

インターネット広告・メディア事業

売上高 **12,741** (18.6%増) 営業利益 **429** (－)

当四半期のポイント

- 自社アドネットワーク商材の配信量・広告収益が順調に増加
- 「コエテコ」などを通じた送客の好調でメディアが大幅増収

インターネット金融事業

売上高 **6,913** (23.8%減) 営業利益 **2,129** (44.2%減)

当四半期のポイント

- 活況だった前年同期との比較ではFX・CFDとも軟調に推移
- 口座数は店頭FX・証券取引とも伸長、顧客基盤の拡大を継続

暗号資産事業

売上高 **5,723** (573.5%増) 営業利益 **2,347** (－)

当四半期のポイント

- マイニングの収益率上昇と暗号資産交換の取引高拡大で躍進
- GMOコインの積極プロモーションによる費用増をこなし増益

クローズアップサマリー

▼グループによる新型コロナウイルス対応 ワクチンの職域接種を早期実施

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努め、パートナー（従業員）とその家族、取引先の皆様の安全を守るべく、さまざまな対応を進めています。

変異株の発生など予断を許さない状況の中、当社グループは国内のワクチン接種加速に寄与すべく、2021年6月21日よりパートナーを対象にワクチンの職域接種を開始し、続いてパートナーの家族や職域接種環境を整えることが困難な取引先様への無償接種を順次実施しました。

その後、当社グループにおける職域接種は、他の接種会場にワクチンを譲るため7月16日で新規受付を終了し、引き続き2回目の接種を実施しています。8月24日時点で接種人数は17,985人、パートナーの接種割合は87%となっています。

一日も早い感染症の終息に向けて、当社グループはあらゆる努力を継続してまいります。

| | |
|------------------|----------|
| 人数(パートナー・家族・取引先) | 17,985人* |
| パートナーの接種割合 | 87%* |
| コスト | 1.2億円 |

※8/24時点



自社開発受付システムにより
待ち時間ほぼゼロ



お手土産のご用意



新型コロナウイルスに関する取り組みに
ついては、こちらからご確認ください。



<https://www.gmo.jp/coronavirus/>

GMOあおぞらネット銀行の中長期事業戦略

GMOあおぞらネット銀行株式会社は、インターネット銀行事業開始から4年目を迎えた2021年を「第二創業期」と位置付け、7月に中長期戦略を発表しました。「スモール&スタートアップ企業向け銀行No.1」「組込型金融サービスNo.1」「テックファーストな銀行No.1」の三つを大きな柱とする本戦略のもと、技術力の強みを活かした革新的なシステムやサービスを提供し、お客様のビジネスとともに成長・発展する銀行を目指してまいります。

01 スモール&スタートアップ企業向け銀行 No.1

02 組込型金融サービス No.1

03 テックファーストな銀行 No.1

2021年度 新規開始サービス

① 法人口座への新サービス追加・拡充

好評の「ビジネスサポートサービス」に、融資審査書類不要の少額融資「あんしん10万円」を付帯しました。口座振替時に残高不足が生じた際など、10万円の融資枠から支払うことができます。今後、オンラインでの審査・申し込みが可能な極度型ローンの提供も予定しています。また、他金融機関の口座も合わせて一元管理し、資金繰りを見える化する「入出金アプリfree 入出金管理 with GMOあおぞらネット銀行」の無償提供を開始しました。

② かんたん組込型金融サービス

従来のAPI連携サービスとプラットフォーム銀行サービスを「かんたん組込型金融サービス」と名称変更し、お客様のビジネスニーズに適した形でご提案するサービス体系に進化させます。その一環として、API開発のテスト環境開放をさらに進めるべく、新たなデジタルビジネスを検討している企業や起業家、学生の皆様に向けて、組込型金融を用いたアイデアの市場テストをサポートする「デジタルビジネスガレージ ichibar」の提供を開始します。



銀行パーツで
DXを加速

③ テックファーストな銀行

金融・決済サービスの提供において、法人のお客様の先にいるサービス利用者へのシームレスな金融接点を創出し、「究極のテックバンクサービス」を実現する未来型銀行として、エンジニアファーストな先進的環境を社内にも構築します。現在、全社員に占めるエンジニア比率は40%を超え、銀行業界有数の体制を保持していますが、今後は同比率を50%まで引き上げ、法人のお客様のDXをサポート・促進する役割を担っていく考えです。

詳細はこちらからご確認ください。

<https://gmo-aozora.com/news/2021/20210706-02.html>



株主様向けインフォメーション

1 四半期配当

▼期初方針に基づき12.2円の配当

| (単位：円) | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 配当総額 |
|--------|------|------|-----|------|------|
| 2021年 | 17.1 | 12.2 | — | — | 29.3 |
| 2020年 | 6.6 | 6.2 | 7.4 | 10.6 | 30.8 |

2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月中旬)。下記1~4の内容すべてを併用いただくと12,100円相当と大変お得な内容になっております。

- 1~4すべて利用可能
- 1.GMOコインにおけるビットコイン付与2,100円分
 - 2.GMOクリック証券におけるGMOインターネット株式買付手数料CB
 - 3.GMOクリック証券での売買手数料CB
 - 4.GMOインターネットグループがご提供する各種サービスのご利用料

「株主優待のご案内」もご覧ください。

詳細につきましては同封の「株主優待のご案内」に記載の内容をご覧ください。ご利用方法やお得なサービス等をご紹介します。

※ログインには「株主番号」「郵便番号」が必要となります。株主番号につきましては同封の「配当金計算書」をご参照ください。または、三菱UFJ信託銀行株式会社(下記連絡先ご参照)でもご案内しております。



※株主優待の申請手続きやより詳しい情報につきましては専用ホームページをご確認ください。▶ <https://yutai.gmo.jp/>

3 お問い合わせ先

●株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)
専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>
お問い合わせ先 03-6633-4355
(受付時間:土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

●株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)
0120-232-711(東京) 0120-094-777(大阪)

●上記電話番号がご利用できない場合
042-204-0303(通話料有料)

(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)